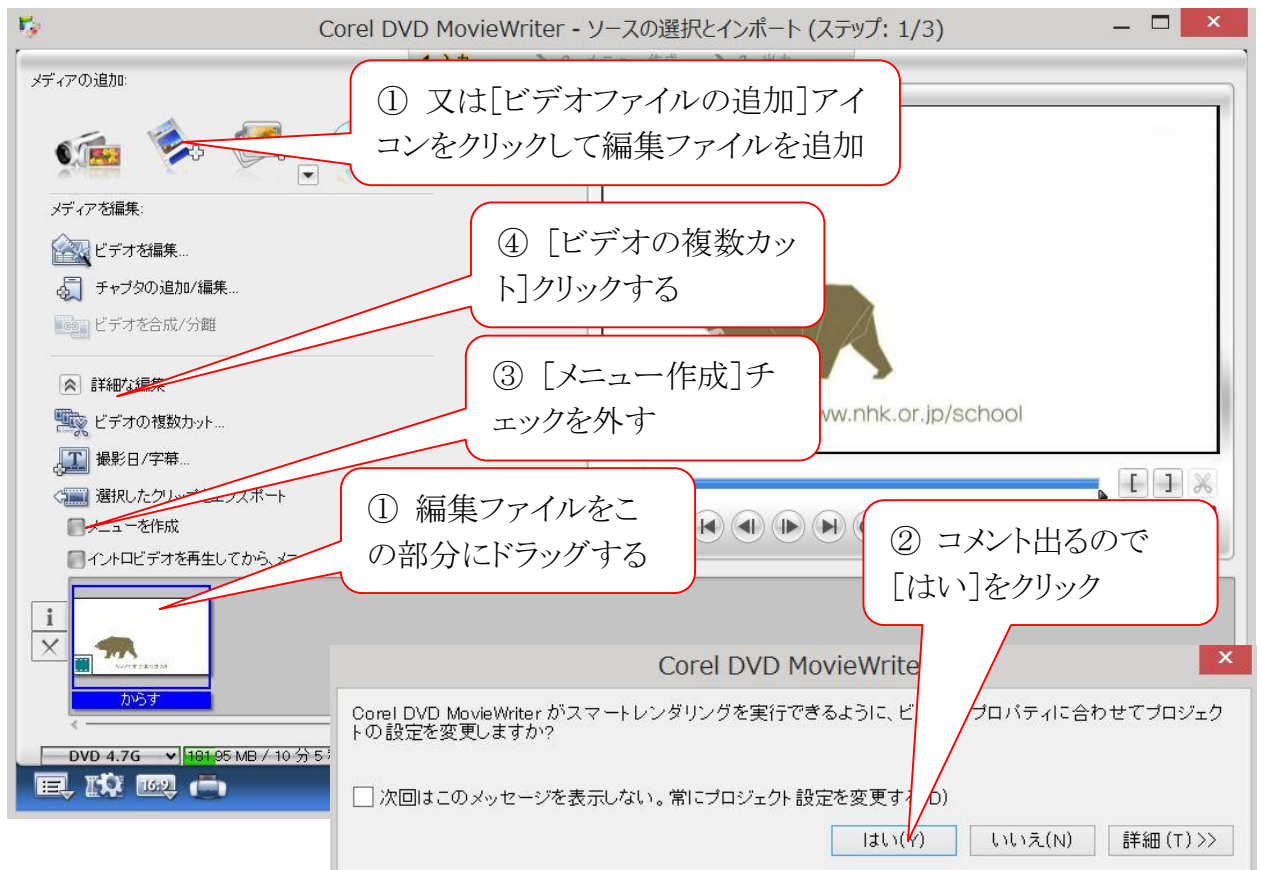


DVD MovieWriter 7 使用方法

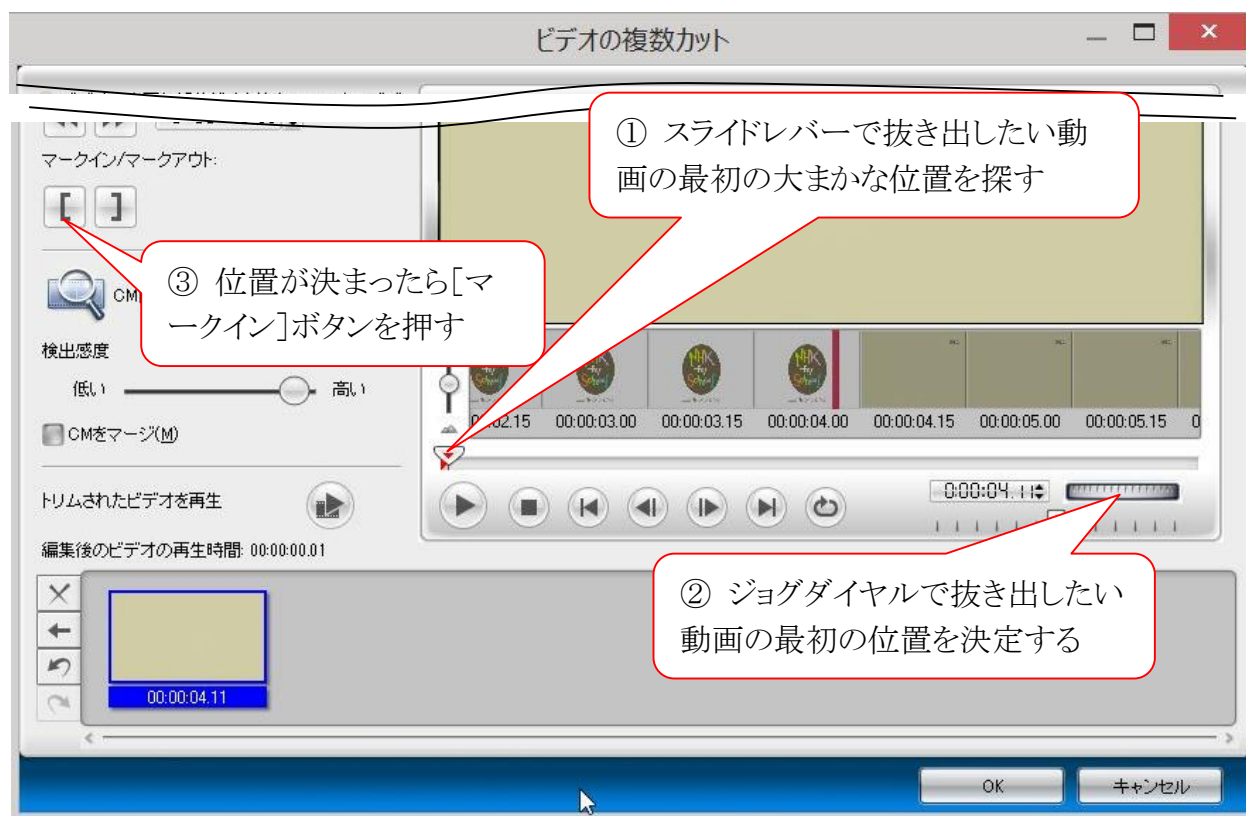
1 ソフトを立ち上げる



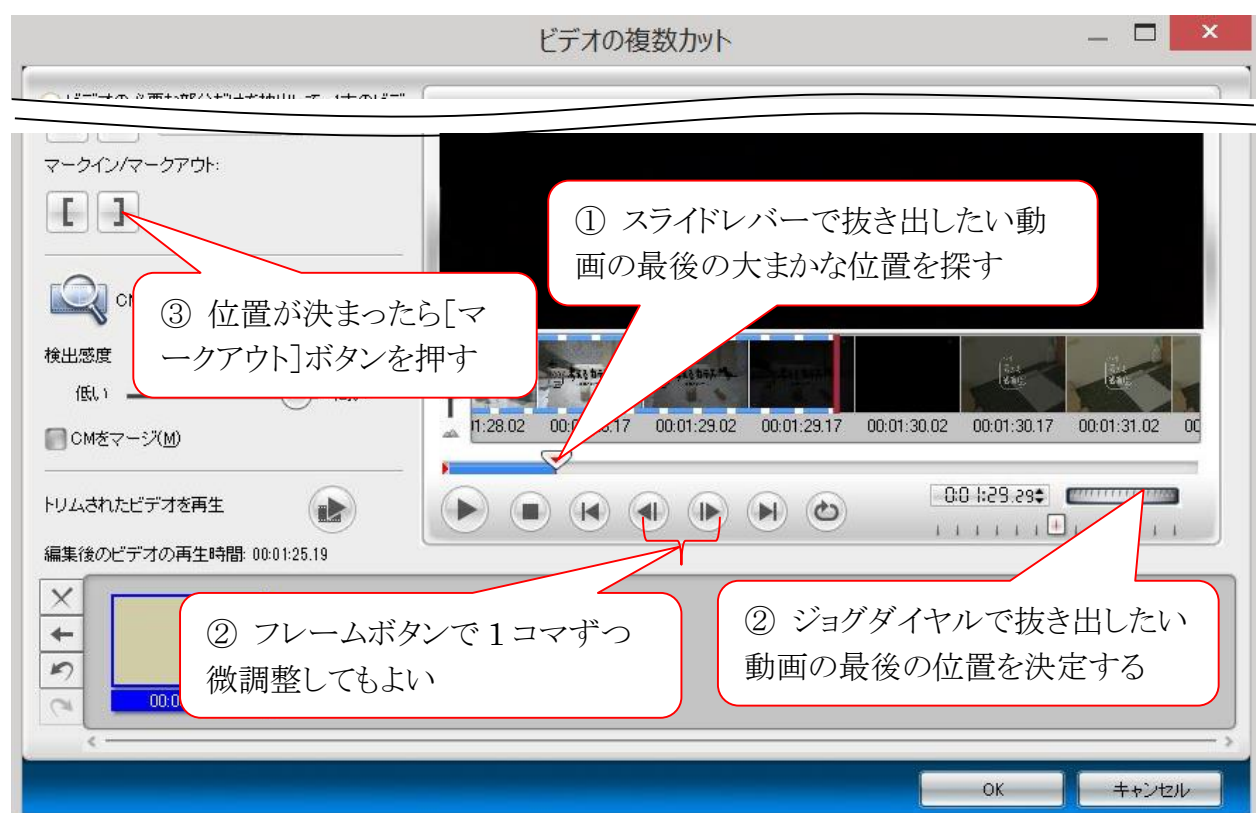
2 編集ファイルの追加



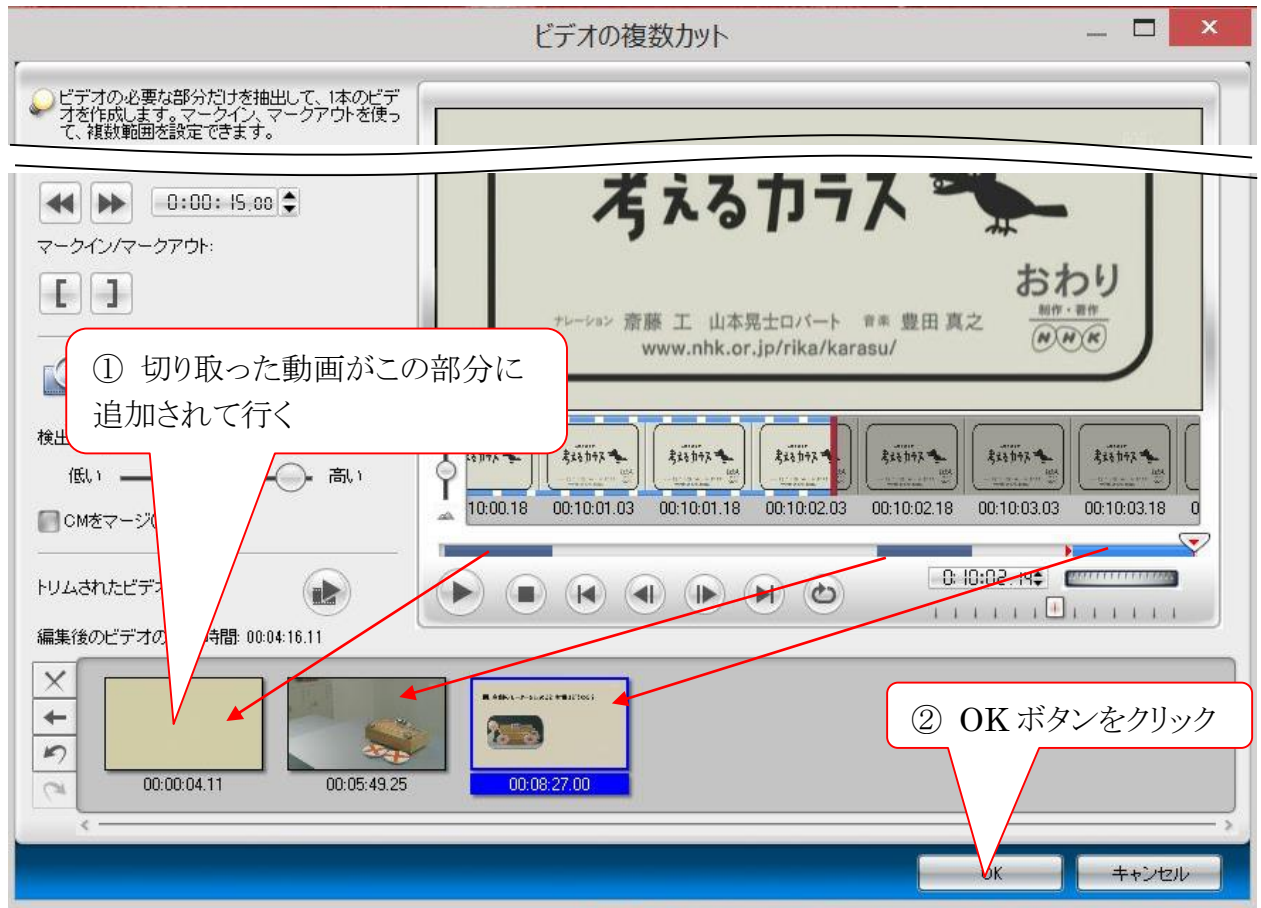
3 編集 1



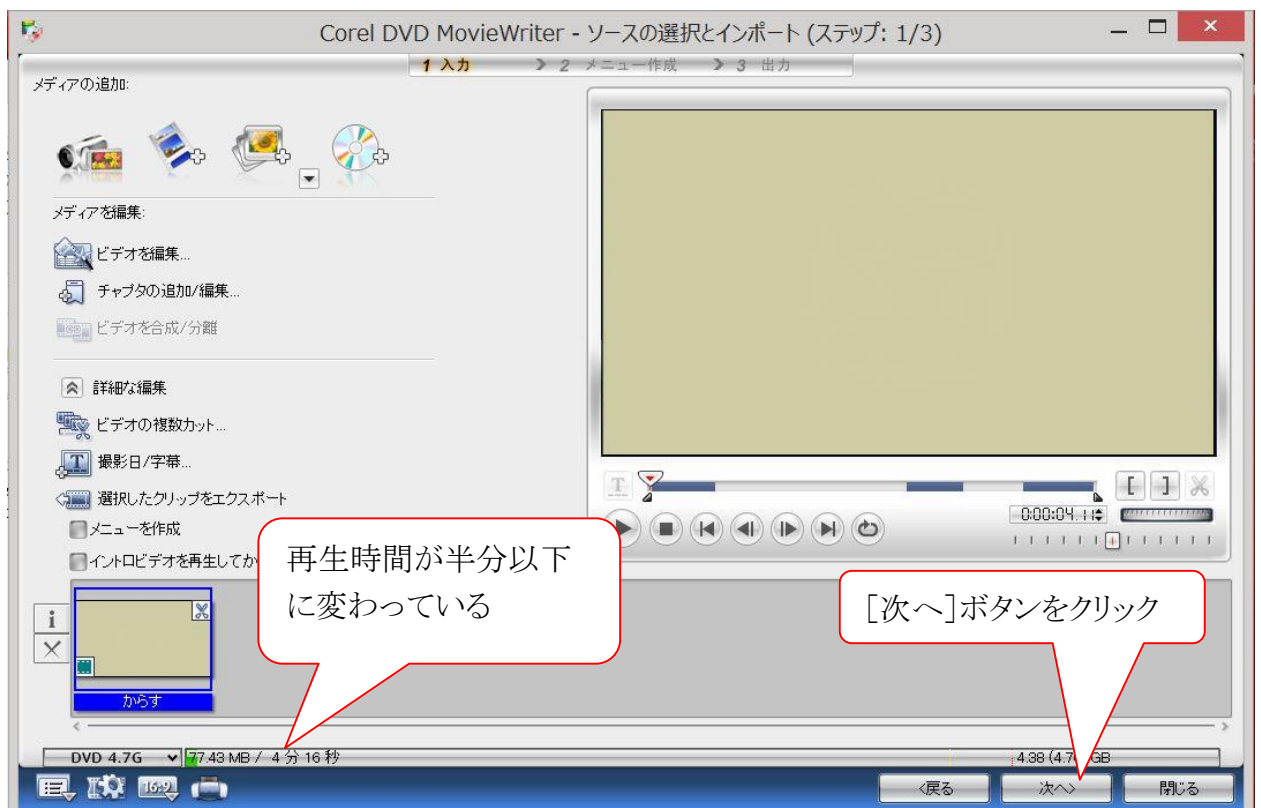
4 編集 2



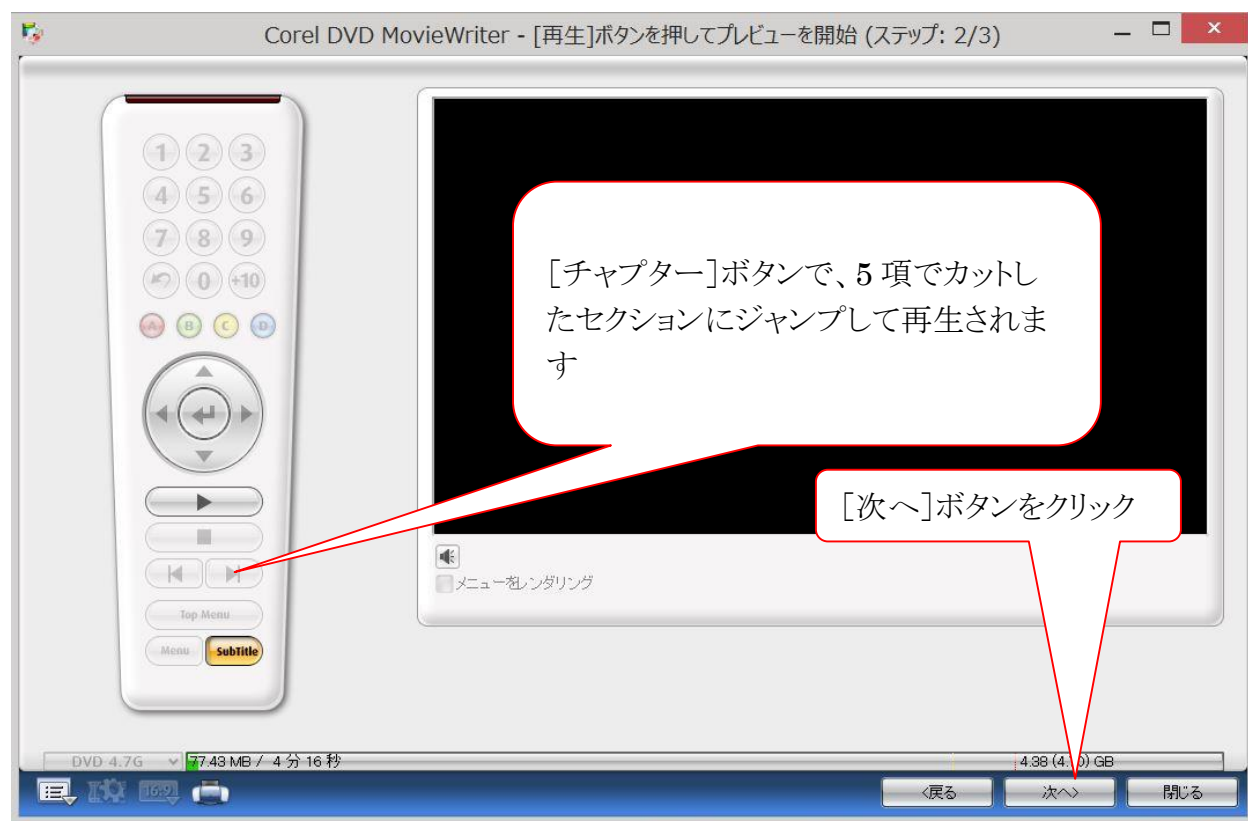
5 編集 3



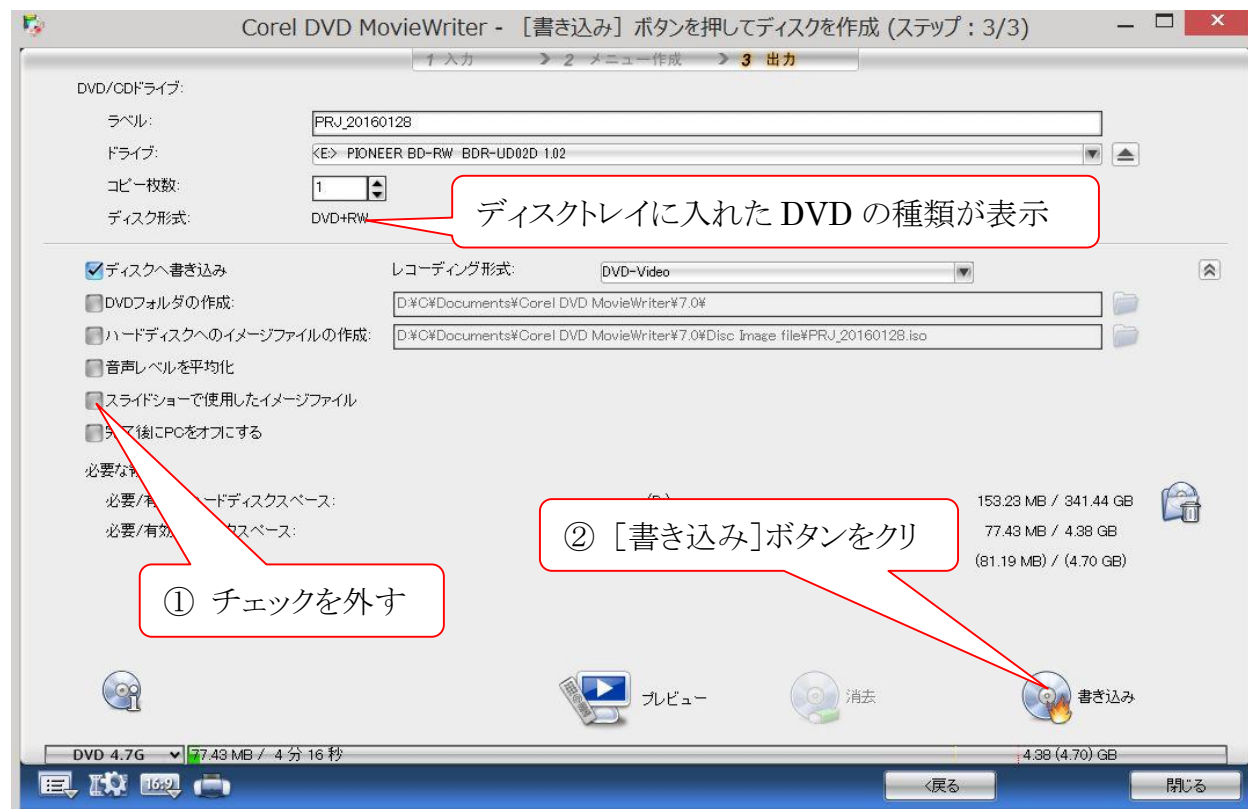
6 編集されたファイルに変わる



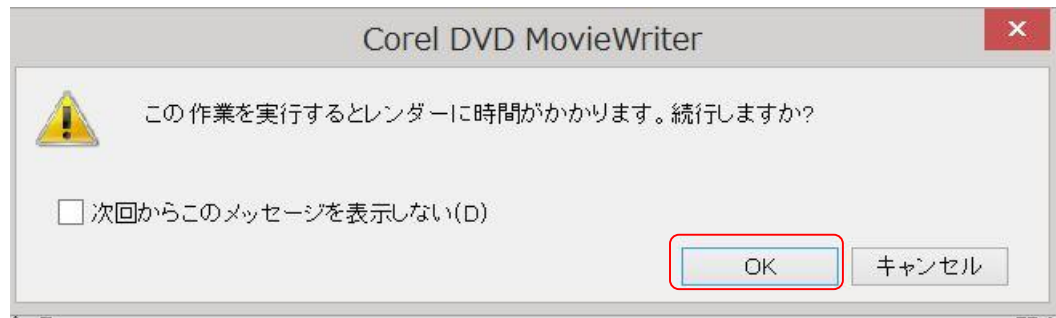
6 編集されたファイルの再生画面



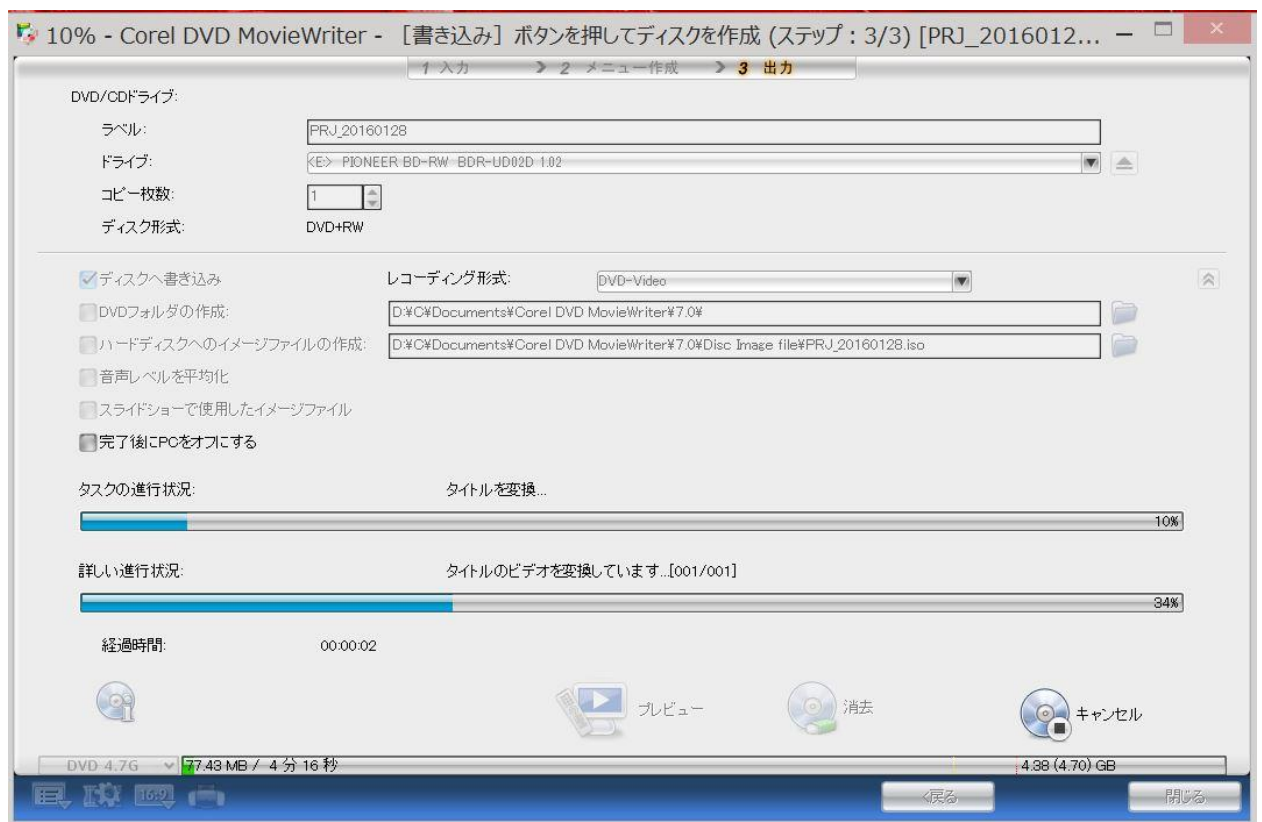
7 書き込み画面



8 時間がかかる旨の注意書きが出る→OK する



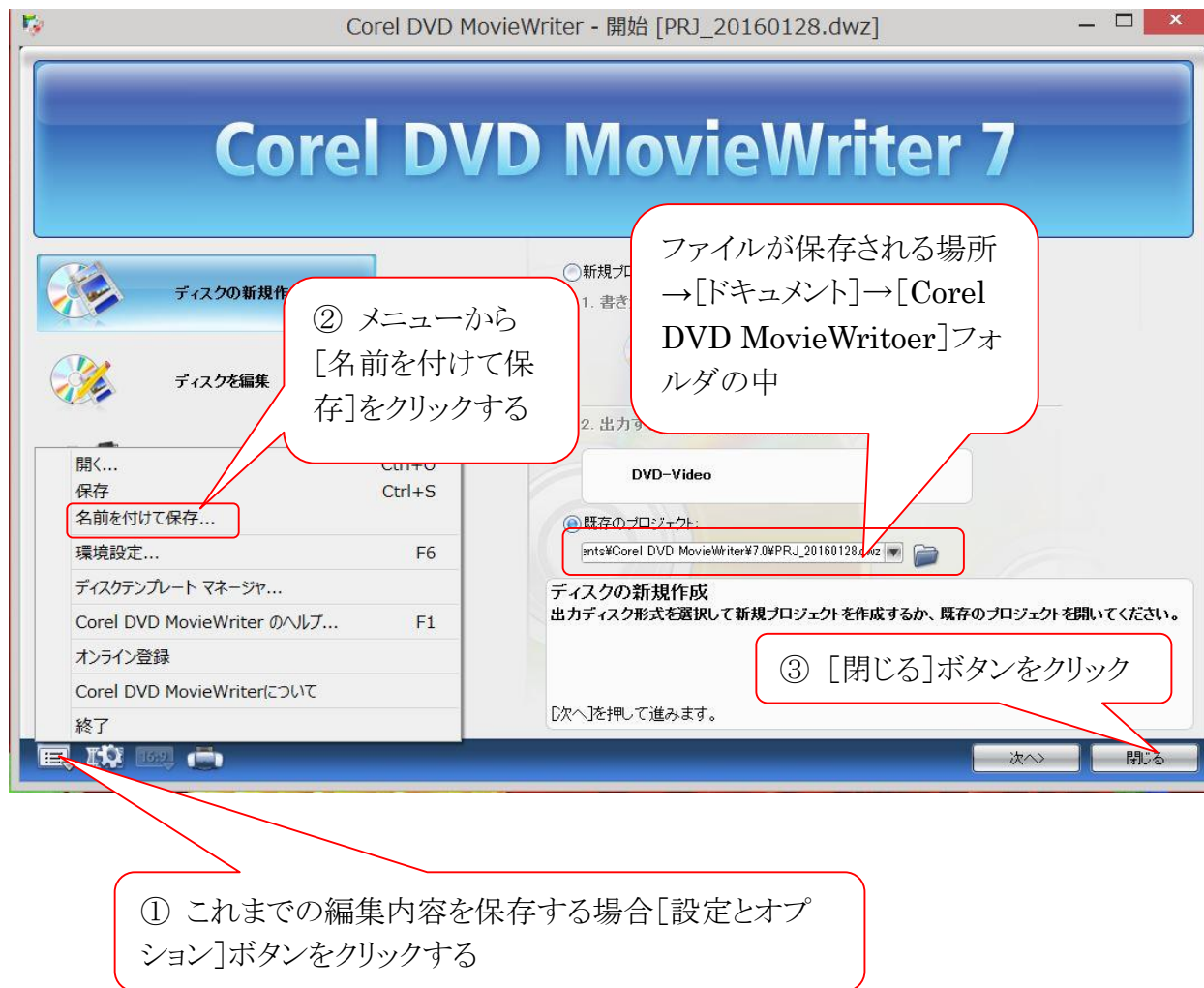
9 書き込み中の画面



10 書き込みが終了すると下記の画面で→OK ボタンを押す



11 最初の画面に戻る



注意点

- 1 Windows8.1 では編集中、よくフリーズする。回避策として、[設定とオプション]のボタンはどの画面でも“画面左下”にあるので、一仕事終わるごとにセーブしておくといよい。尚、Windows7 では順調に動作する。
- 2 編集を繰り返すと、ドキュメント内の[Corel DVD MovieWriter]フォルダの中身がどんどん大きくなる。編集を終おえると不要なファイルは削除する習慣をつけること。(動画ファイルなので G バイト単位で増えていく)
- 3 **対応ファイル形式** MPEG-1, MPEG-2, MP4, AVI, DivX (DivX コーデックは手動でのインストールが必要です), WMV-HD, WMV-SD, ASF, DVR-MS, DAT, MPV, QuickTime® (MOV, QT)
Video 形式で書き込むには MPG 形式に変換します。この変換時間に長くなるため、拡張子 MPG 以外は別のソフト[Freemake Video Converter]で変換しておく